

ステークホルダー・エンゲージメント

基本的な考え方

当社グループの企業活動は、患者さんをはじめとする多様なステークホルダーとの関わりの中で進められています。ステークホルダーから信頼される存在となるため、コミュニケーションや適切な情報開示を推進します。皆さまからのご意見や社会のニーズは、課題や目標として企業活動に反映し、企業価値の向上と持続可能な社会の実現をめざします。

以下、当社にとって重要度が高いと判断したステークホルダーとの主なコミュニケーション方法・機会を紹介します。

> マルチステークホルダー方針

ステークホルダー	主なコミュニケーション方法・機会
患者さん・ご家族の皆さま	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>各種セミナーの開催</u> ● <u>患者団体・支援団体との対話</u> ● <u>「くすり相談センター」での情報提供</u> (お問い合わせ) https://www.mt-pharma.co.jp/inquiry/index.html ● ウェブサイトを通じた健康支援情報の提供 (病気のお話) https://www.mt-pharma.co.jp/general/ (健康支援サイト) https://di.mt-pharma.co.jp/health-support/ □ ● JourneyMate Support Program (米国のALS 患者さんへの情報提供) https://www.radicava.com/patient/journeymate-support-program/ □
医療関係者の皆さま	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>MR (医薬情報担当者) を通じた医薬品情報の提供と収集</u> ● <u>各種セミナー等の開催と専門医との意見交換</u> ● <u>医療関係者向け情報サイトの開設</u> https://medical.mt-pharma.co.jp/index.shtml □
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>各種研修、キャリア面談など</u> ● <u>安全で快適に働ける環境の提供</u> ● <u>経営層との対話</u> ● <u>社内報、社内イントラネットを用いた情報発信</u> ● <u>労使協議の実施</u> ● <u>社内外ホットライン</u> ● <u>従業員意識調査の実施</u>
ビジネスパートナー	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>調達活動を通じた対話</u> ● <u>CSR調達の推進を通じた対話 (アンケート実施など)</u>
地域社会	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>出前授業の開催</u> ● <u>企業見学の受け入れ</u> ● <u>地域イベントの開催</u> ● <u>田辺三菱製薬史料館の開設</u> ● <u>地域社会でのボランティア活動</u> ● <u>事業所周辺の緑化・美化</u>